

しずび出前講座

絵本画家・

あかば すえきち

赤羽末吉の魅力に迫る

(全2回)



赤羽末吉《スーホの白い馬》表紙 1967年 ちひろ美術館

静岡市美術館で10月3日(土)から展覧会「絵本画家・赤羽末吉展」が開催されます。講座では展覧会出品作品やその見どころに触れながら、代表作『スーホの白い馬』の誕生秘話もご紹介します。展覧会をより深く楽しみましょう！

第1回 10月29日(木) 10:00~11:30「講演会」

会場:藁科生涯学習センター 第2集会室

第2回 11月5日(木) 10:00~11:30「赤羽末吉展 展示解説・鑑賞」

会場:静岡市美術館(葵区紺屋町)

講師:安岡 真理(静岡市美術館学芸員)

対象:どなたでも15人

会費:無料※但し第2回は別途観覧料がかかります

(一般1,000円、大高生・70歳以上600円、中学生以下無料)

申込:10月8日(木)10:00~、電話で藁科生涯学習センター(054-278-4141)に申込みください。(申込順)

◆お申込・お問い合わせ

藁科生涯学習センター

指定管理者(公財)静岡市文化振興財団

〒421-1217 静岡市葵区羽鳥本町5-9

TEL:054-278-4141 FAX:054-277-2127

ホームページ <https://sgc.shizuokacity.jp/>

【展覧会情報】

静岡市美術館開館 10 周年記念

生誕 110 年・没後 30 年 絵本画家・^{あかばすえきち}赤羽末吉展
『スーホの白い馬』はこうして生まれた

会期:2020 年 10 月 3 日(土)~11 月 29 日(日)

会場:静岡市美術館(静岡市葵区紺屋町 17-1 葵タワー3 階)

開館時間:10:00~19:00(展示室への入場は閉館の 30 分前まで)

休館日:毎週月曜日(11 月 23 日は開館、翌 24 日休館)

日本の絵本の可能性を大きく切り開いた絵本画家・赤羽末吉(1910-1990)。

22 歳で満洲(中国東北部)へ渡り日本画家として活躍する一方、その風土が育んだ市井の人々のくらしに深い関心を寄せます。引揚げ後、50 歳のときに手がけた『かさじぞう』で絵本画家として遅咲きのデビューを果たすと、以後『スーホの白い馬』など、ふたつの「郷土」の美しさとそこに生きる人々の姿を描き続けました。本展ではちひろ美術館所蔵の絵本原画とともに、取材時のスケッチや写真、制作過程の貴重な資料など約 300 点をとおして、赤羽末吉の画業の全体像をご紹介します。

<助成:一般財団法人地域創造>



赤羽末吉 自宅アトリエにて 1983 年

<交通案内>

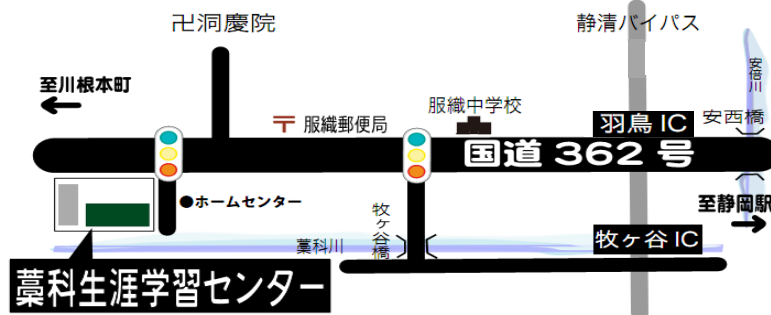
◆しずてつバス

静岡駅北口 3 番乗り場から「藁科線」に乗車、「藁科学習センター」下車

◆車

国道 362 号線、静清バイパス羽鳥インターチェンジを川根本町方面へ直進、約 2.5km、左側の建物

※駐車場には限りがございます。公共交通機関等での来場にご協力ください。



※当日は検温の実施、マスクの着用をお願いいたします。

※体調不良(平熱比 1 度超過の発熱、咳、のどの痛み、強いだるさ等)の場合及び講座 2 週間以内に感染拡大地域への訪問歴のある方や、新型コロナウイルスの感染が疑われる同居家族や身近な知人、陽性と判明された方との濃厚接触がある方は、参加をご遠慮ください。

※個人情報につきましては、必要に応じて保健所等の公的機関に情報提供を行う場合があります。

◆お申込・お問い合わせ

藁科生涯学習センター

指定管理者(公財)静岡市文化振興財団

〒421-1217 静岡市葵区羽鳥本町 5-9

TEL:054-278-4141 FAX:054-277-2127

ホームページ <https://sgc.shizuokacity.jp/>